

## 弘前大学大学院研究科及び学部改組計画

## ◆大学院 [修士課程・博士前期課程, 専門職学位課程]

研究科名等			入学定員		備考
			現行	改組案 (2020年4月)	
【新設】	地域共創科学研究科	地域リノベーション専攻		15	
		産業創成科学専攻		15	
		小計		30	
【既設】	人文社会科学研究科	文化科学専攻	10		
		応用社会科学専攻	6		
		人文社会科学専攻		16	
		小計	16	16	
	教育学研究科	学校教育専攻	16		
		教職実践専攻(教職大学院)	16	18	
		小計	32	18	
	理工学研究科	理工学専攻	120	120	コース改組
	農学生命科学研究科	農学生命科学専攻	60	50	コース改組

## ◆学部

学部名等		入学定員		備考
		現行	設置案 (2020年4月)	
【新設】	医学部 心理支援科学科		10	

# 地域共創科学研究科の設置（概要）

## 地域と共に創造する弘前大学

専門分野の垣根を越えた専門性と俯瞰性を兼ね備えた高い能力を有する  
 “地域社会の未来を切り拓くフロントランナー”の育成

地域と共に人材を育成

### 地域の課題

人材の流出

超高齢化時代

少子化対策

平均寿命・健康寿命  
の延伸

人材を輩出  
課題解決に貢献

## 地域共創科学研究科 [修士課程]

〔2020年4月設置予定、入学定員30名(収容定員60名)〕

大学と地域が新しい知を共に創造することを「地域共創」と位置づけ、  
 「地域共創を科学する」研究科を目指す

### 理念

#### 域学共創

地域の専門家等と共に現場が抱える課題を理解し、お互いの専門知や実践知を尊重しあいながら、地域の課題解決に資する考え方や価値を共に創り上げる

#### 文理共創

文系と理系の両方の大学院生がそれぞれの専門性を意識しながら、協力して課題解決に取り組み、新しい価値を共に創り上げる

### 特色

#### 地域を守る

高度専門職業人の育成

修士（地域共創社会学）

修士（地域共創工学）

地域社会の維持と再生を構想し、  
実行の中核的な軸となる

社会学 及び 工学

の分野を設置

#### 地域から攻める

高度専門職業人の育成

修士（地域共創農学）

修士（地域共創経営学）

地域社会を維持・発展させる  
生業を活性化させ、  
地域の価値を高めるため  
中核的な軸となる

農学 及び 経営学

の分野を設置

地域リノベーション専攻

産業創成科学専攻

地域共創科目  
スキル科目  
専攻科目

学部で培った専門的知識

### 地域のステークホルダー

COC+及びCOCの連携体制のもと、地域のステークホルダーとの対話・協働（共創）の場を設け、地域と共に地域創生に取り組む。⇒地(知)の拠点の実現



地域課題の解決  
イノベーションの創出

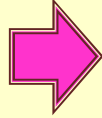
アグリ・ライフ・グリーン  
分野におけるイノベーション  
創出・人材育成(戦略1)

青森ブランドの価値を創る  
地域人材の育成(COC)

オール青森で取り組む  
「地域創生人材」育成定着事業  
(COC+)

# 医学部心理支援科学科の設置（概要）

## 新学科設置 の背景



### 【地域の課題】

- ・ ころの支援を必要とする人達が子どもから高齢者までの各年齢層で急増している
- ・ 専門的知識や技能を持った心理支援職が慢性的に不足している

### 【公認心理師法の施行】

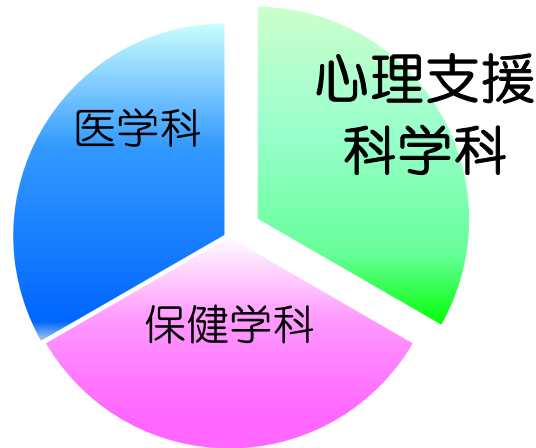
国民の心の健康の保持増進に寄与することを目的とした国家資格（公認心理師）に係る公認心理師法が施行（平成29年9月）



地域の課題を解決するため、青森県に立地する唯一の国立大学として公認心理師の養成を目指す

## 医学部心理支援科学科を設置

### 医学部に3つ目の学科として設置



### 【心理支援科学科の概要】

設置時期	2020年4月設置予定
入学定員	10名（収容定員40名）
人材養成	総合大学としての弘前大学の強みでもある、医学及び保健医療分野の知識や臨床実習などの経験を活かして、地域の心理支援のリーダーを養成
卒業後の進路	・ 医療機関，教育機関（スクールカウンセラー等），司法・矯正機関，福祉機関，行政機関等で心理支援職に就くことを想定 ・ 公認心理師の国家資格取得を目指すため、心理系の大学院進学も進路として想定